2019 年 12 月 10 日

プレスリリース

DMP、自動運転 OS の業界標準を目指す
国際業界団体「The Autoware Foundation」に参画

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(本社: 東京都中野区、代表取締役社長 CEO 山本達夫、以下 DMP)は、自動運転 OS の業界標準を目指す国際業界団体「The Autoware Foundation」(オートウェア ファウンデーション、所在地:東京都文京区、代表理事:加藤真平、以下 AWF)に参画することを発表します。

AWF は、株式会社ティアフォー、米 Apex.AI および英 Linaro の 3 社共同により設立され、Autoware により自動運転技術の業界標準 OS(オペレーティングシステム)の確立を目指す世界的な業界団体です。

Autoware は 20 か国 200 社以上で採用され、自動車やトラック、自動搬送機、ラストワンマイルビークル※など様々な車両で実証実験が進んでいます。LIDAR、カメラ、GPS や GLONASS などの全球測位衛星システムを使い、現在位置や周囲の物体を認識しながら、地図データ上のルートを自律走行することを可能にします。Autoware は自動運転用車両や走路などの環境を整えるだけで実証実験を始めることができるため、多くの企業が自動運転の要素技術開発に最適な OS として注目しています。

DMP は自動車機器メーカ向け自動運転 AI アルゴリズム開発実績、世界有数の GPGPU 技術や、高度な半導体開発及びアクセラレーション技術を有しており、AWF の目指すヘテロジニアス SoC 環境構築に貢献できるほか、近年はヤマハ発動機との業務資本提携を通じ、農業機器、自動搬送機といった AWF の主要適用分野の一つである低速車両領域での開発を加速しています。

AWF に加盟することで、業界をリードする多くの企業とのパートナーシップを強化できるほか、最先端自動運転技術の取得や仕様策定への参画を通じて、自動運転技術におけるソリューション提供力を高める事ができると考えています。

AWF の概要については以下をご参照ください。



https://www.autoware.org/

※ 最寄りの交通結節点（鉄道駅、バス停、船着き場など）から最終目的地（観光地、自宅、職場など）に至る短い距離の移動手段としての乗り物。近年は、観光地や過疎地において、AI 技術を使い低速で自動走行する車両による実証実験が行われている。

■ 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(DMP)について

DMP は、独自開発した組込機器向け 2D／3D グラフィックス技術のハードウエア IP やソフトウエア IP のライセンス、ならびにこれらの IP を搭載したグラフィックス LSI 事業を展開する研究開発型のファブレス半導体ベンダーです。近年は AI 分野において世界をリードする「AI Computing Company」となるべく、AI プロセッサ IP、ハード/ソフト製品、サービスを含む幅広いポートフォリオと独自に構築した AI エコシステムを通じたソリューションの提供を行っております。

©2019 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル DMP、DMP ロゴは株式会社ディジタルメディアプロフェッショナルの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル
セールス＆マーケティング部　梅田宗敬 / 経営企画部 大澤 剛
TEL:03-6454-0450
e-mail: info_06@dmprof.com
Web サイト: https://www.dmprof.com/jp/contact/